

シロイヌナズナ 栽培方法

※下記栽培条件は、弊社で行っている条件です。

◆ シロイヌナズナ栽培条件

温度：22℃～23℃

湿度：50%～60%

光周期：明期 16 時間、暗期 8 時間

光強度：5000lux～6000lux（白色蛍光灯）

◆ 土壌栽培

- ① バーミキュライトとプロミックス PGX を 1 : 1 で混合し、1,000 倍希釈したハイポネックス水を適量添加して混ぜ合わせる。
- ② 混合した土をオートクレーブバックに詰め、130℃で 30 分間滅菌する。
- ③ オートクレーブにかけた土を、室温まで冷ます。
- ④ 栽培用ポットに土を詰め、1,000 倍希釈したハイポネックス水を底面より吸水させる。
- ⑤ 種子をピンセットや爪楊枝で拾い上げ、吸水した土上に置く。
- ⑥ ポットを栽培棚に移し、6 日程度保湿して栽培する。
- ⑦ 3 日に一度、1,000 倍希釈したハイポネックス水を底面吸水させる。

◆ 無菌栽培（種子検定）

➤ MS 培地組成：pH5.7 に調整、角型シャーレ（2 号）に 50mL ずつ分注する。温度：22℃～23℃

試薬名	終濃度
ムラシゲ・スクーグ培地用混合塩類	×1
ムラシゲスクーグビタミン溶液	×1
sucrose	1 %
寒天末	0.8 %
*選抜用試薬	適量

- ① 種子の入ったチューブに 70%エタノールを 30mL 程度入れ、2 分間振とうする。
- ② エタノールを捨て、10%ハイター（次亜塩素酸ナトリウム）を 30mL 程度入れ 7 分間振とうする。
これ以降、クリーンベンチ内で操作する
- ③ 攪拌後、溶液を捨てる。
- ④ 30mL 程度の滅菌水で 5 回以上洗浄する。
- ⑤ 滅菌水を 7.5mL 位の目盛まで入れ、種子をよく振ってから培地に播く。
- ⑥ 余分な滅菌水をシャーレの角に集め、ピペットで吸い取り捨てる。（種子を吸わないように注意）
- ⑦ シャーレの蓋をしてサージカルテープを巻く。
- ⑧ クリーンベンチから出し、アルミホイルに包んで冷蔵庫（4℃）で 2 日間静置する。
- ⑨ 2 日後、アルミホイルをはがし、栽培棚に移して発芽させ、1～2 週間後、生育してきた形質転換体を数える。